

# ステータスパネルを利用する



ステータスパネルの機能ボタンから主要な機能のオン／オフを切り替えたり、設定を変更したりすることができます。「設定」アプリよりもすばやく使うことができる上に、オン／オフの状態をひと目で確認することができます。ステータスパネルは、ロック画面からも表示可能です。

## ステータスパネルを表示する

- 1 ステータスバーを下方方向にスライドすると、お知らせパネルが開き、機能ボタンが4個表示されます。機能ボタンをタップすると、機能のオン／オフを切り替えられます。画面を下方方向にスライドします。
- 2 ステータスパネルが表示され、機能ボタンが8個表示されます。左方向にスワイプすると、別の機能ボタンを表示できます。画面を2回上にスワイプすると、ステータスパネルが閉じます。



### MEMO 機能ボタンのそのほかの機能

機能ボタンを長押しすると、「設定」アプリの該当項目が表示されて、詳細な設定を行うことができます。手順2の画面で、右下の✏️をタップすると、「設定」アプリを開くことができます。また、画面上部のスライダーを左右にドラッグすると、画面の明るさを調節することができます。

## ステータスパネルを編集する

ステータスパネルの機能ボタンは編集して並び替えることができます。よく使う機能の機能ボタンを上位に配置して使いやすくしましょう。また、非表示になっている機能ボタンを追加したり、あまり使わない機能ボタンを非表示にすることもできます。

- 1 P.24手順2の画面を左にスワイプします。
- 3 編集モード中に機能ボタンを長押ししてドラッグすると、並び替えることができます。



- 2 次のページに移動してほかの機能ボタンが表示されます。✏️をタップすると、編集モードになります。



- 4 画面の下部には非表示の機能ボタンがあります。機能ボタンを長押しして上部にドラッグするとステータスパネルに追加することができます。



### MEMO 機能ボタンの配置を元に戻す

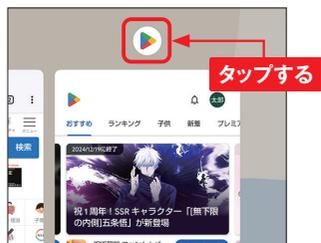
編集モードで、右上の🔄→ [リセット] をタップすると、機能ボタンの配置を初期状態に戻すことができます。

## 2つのアプリを同時に表示する



画面を上下に分割表示して、2つのアプリを同時に操作することができます。たとえば、Webページで調べた地名をマップで見たり、メールの文面をコピーして別の文書に保存したりといった使い方ができます。

- 1 P.18手順2の画面で、アプリ上部のアイコンをタップします。



- 2 [分割画面] をタップします。



- 3 左右にスワイプして、2つ目のアプリを選んでタップします。



- 4 2つのアプリが画面上下に分割表示されます。分割バーを上下にドラッグすると、アプリの表示の比率を変えることができます。単独表示に戻すには、バーを画面の一番上または下までドラッグします。



## ウィジェットを利用する

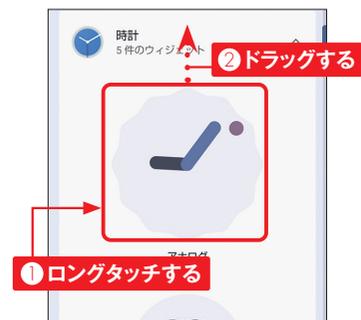


ウィジェットとは、アプリの一部の機能をホーム画面上に表示するものです。ウィジェットを使うことで、情報の確認やアプリの起動をかたんに行うことができます。利用できるウィジェットは、対応するアプリをインストールして追加することができます。

- 1 ホーム画面をロングタッチし、[ウィジェット] をタップします。



- 2 利用できるウィジェットが一覧表示されるので、追加したいウィジェットの項目をタップし、ウィジェットを選択してロングタッチして画面上部にドラッグします。



- 3 ホーム画面に切り替わったら、そのまま追加したい場所までドラッグして指を離します。



### MEMO ウィジェットをカスタマイズする

ウィジェットの中には、ロングタッチして上下左右のハンドルをドラッグすると、サイズを変更できるものがあります。また、ウィジェットをロングタッチしてドラッグすると移動でき、ホーム画面上部の[削除]までドラッグすると削除できます。

# Google検索バーを利用する



ホーム画面下部に固定されているGoogle検索バーでは、Web検索やインストールしているアプリを見つけることができます。また、GoogleアシスタントとGoogleレンズを起動することもできます。なお、Google検索バーは、非表示にしたり表示位置を変えたりすることはできません。

- 1 ホーム画面でGoogle検索バーをタップします。なお、をタップするとGoogleアシスタントが、をタップするとGoogleレンズが起動します。



- 2 検索欄に検索語を入力します。該当するアプリがある場合はアプリが表示されます。Web検索するには、をタップします。



- 3 「Google」アプリが起動して、Web検索の結果が表示されます。



## MEMO 検索履歴を利用する

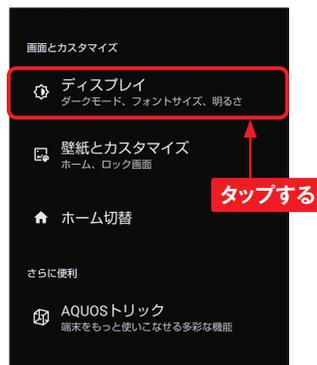
Google検索バーには、手順2の画面のように検索した履歴や候補が表示されます。同じキーワードで検索したい場合は履歴をタップします。履歴を削除する場合は、ロングタッチして「削除」をタップします。

# ダークモードを解除する



ダークモードは、黒が基調の画面表示で、バッテリー消費を抑えられる上に、発光量が少ないので目にもやさしくなります。AQUOS sense9では標準でオンになっていますが、オフすることもできます。なお、本書はダークモードをオフにした画面で解説しています。

- 1 アプリ一覧画面で「設定」をタップし、「ディスプレイ」をタップします。



- 2 ダークモードのをタップします。



- 3 ダークモードがオフになります。



## MEMO ステータスパネルから切り替える

P.25を参考に「ダークモード」を機能ボタンに追加すれば、ステータスパネルからダークモードのオン/オフができます。



# Wi-Fiを利用する

[設定]アプリ



自宅のインターネットのWi-Fiアクセスポイントや公衆無線LANなどのWi-Fiネットワークがあれば、モバイル回線を使わなくてもインターネットに接続して、より快適に楽しめます。

## Wi-Fiに接続する

- 1 アプリ一覧画面で [設定] をタップし、[ネットワークとインターネット] をタップします。



- 2 [Wi-Fiとモバイルネットワーク] をタップします。



- 3 接続したいWi-Fiネットワーク名をタップします。



- 4 パスワードを入力し、必要に応じてほかの設定をして、[接続] をタップすると、Wi-Fiネットワークに接続できます。

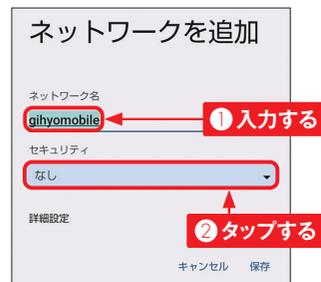


## Wi-Fiネットワークを追加する

- 1 Wi-Fiネットワークに手動で接続する場合は、P.48手順3の画面の下部にある [ネットワークを追加] をタップします。



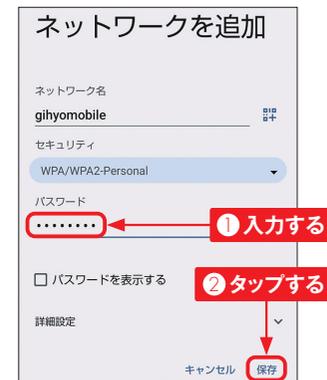
- 2 「ネットワーク名」を入力し、「セキュリティ」欄をタップします。



- 3 適切なセキュリティの種類をタップして選択します。



- 4 「パスワード」を入力して [保存] をタップすると、Wi-Fiネットワークに接続できます。



## MEMO Wi-Fiの接続設定を削除する

Wi-Fiの接続設定を削除したいときは、P.48手順3の画面で、接続済みのWi-Fiネットワーク名をタップして、[削除] をタップします。

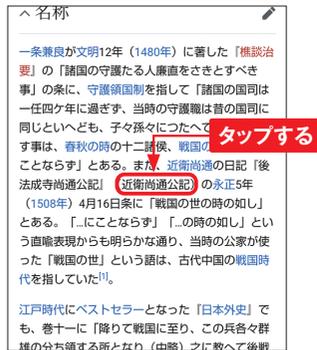


# Webページ内の単語をすばやく検索する

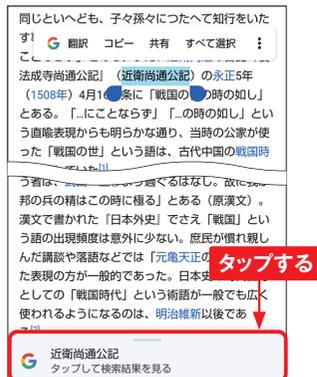


「Chrome」アプリでは、Webページ上の単語をタップすることで、その単語についてすばやく検索することができます。なお、モバイル専用ページなどで、タップで単語を検索できない場合はロングタッチして文章を選択します（MEMO参照）。

- 1 「Chrome」アプリでWebページを開き、検索したい単語をタップします。



- 2 画面下部に選んだ単語が表示されるので、タップします。

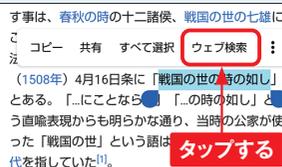


- 3 検索結果が表示されます。



## MEMO 文章を検索する

文章を検索するには、Webページ上の検索したい部分をロングタッチし、を左右にドラッグして文章範囲を選択し、[ウェブ検索]をタップします。



# Webページの画像を保存する



「Chrome」アプリでは、Webページ上の画像をロングタッチすることでかんたんに保存することができます。画像は本体内の「Download」フォルダに保存されます。「フォト」アプリで見える場合は、「フォト」アプリで[ライブラリ] → [Download]の順にタップします。また、「Files」アプリの「ダウンロード」から開くこともできます（P.142参照）。

- 1 「Chrome」アプリでWebページを開き、保存したい画像をロングタッチします。



- 2 [画像をダウンロード]をタップします。



- 3 [開く]をタップします。



- 4 保存した画像が表示されます。



# Googleアカウントの情報を確認する



Googleアカウントの情報は、「Google」アプリなど、Google製のアプリから確認することができます。登録している名前やパスワードの確認と変更や、プライバシー診断、セキュリティの確認などを行うことができます。

- 1 「Google」アプリを開き、右上のアカウントアイコンをタップします。



- 2 「[Googleアカウントを管理]」をタップします。



- 3 Googleアカウントの管理画面が表示されます。



- 4 タブをタップするとそれぞれの情報を確認できます。



# アクティビティを管理する



Googleアカウントを利用した検索、表示したWebページ、視聴した動画、利用したアプリなどの履歴を「アクティビティ」と呼びます。「Google」アプリで、これらのアクティビティを管理することができます。ここでは例として、Web検索の履歴の確認と削除の方法を解説します。

- 1 P.72手順2の画面で「検索履歴」をタップします。



- 2 画面下部に、直近のWeb検索と見たWebページの履歴が表示されます。画面を下にスクロールすると、さらに過去の履歴を見ることができます。さらに過去の履歴を見る履歴を削除できます。



## TIPS アクティビティをもっと見る

手順2の画面で「管理」をタップすると、「ウェブとアプリのアクティビティ」で、アプリの利用履歴を確認することができます。また、利用履歴の保存をオフにすることも可能です。

### 検索履歴

履歴 管理 その他

#### ウェブとアプリのアクティビティ

Google マップや Google 検索などの Google サービスにおいて、検索の高速化、おすすめ機能の精度向上、カスタマイズの充実を図るため、Google のサイトやアプリでのアクティビティを保存します。これには、位置情報などの関連情報も含まれます。詳細

オン  
アカウントを作成した 2023年12月5日  
日からオンになっています

オフにする

# 写真を撮影する



AQUOS sense9には、高性能なカメラが搭載されています。さまざまなシーンで自動で最適の写真や動画が撮れるほか、モードや設定を変更することで、自分好みの撮影ができます。

## 写真を撮影する

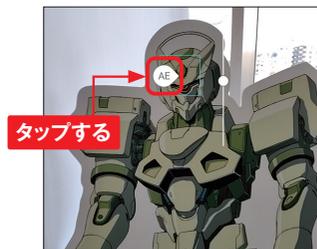
- 1 ホーム画面で をタップします。



- 2 カメラを被写体に向け、シャッターボタンをタップすると、オートフォーカスで写真が撮影できます。



- 3 被写体をタップすると、タップした被写体にフォーカスが合います。AEアイコンをドラッグして露出を決めてから、撮影できます。別の場所をタップすれば、フォーカスを解除できます。



- 4 被写体をロングタッチすると、フォーカスや露出をロックすることができます。



## ズームを利用する

- 1 カメラを被写体に向け、画面をピンチ（ここではピンチアウト）します。



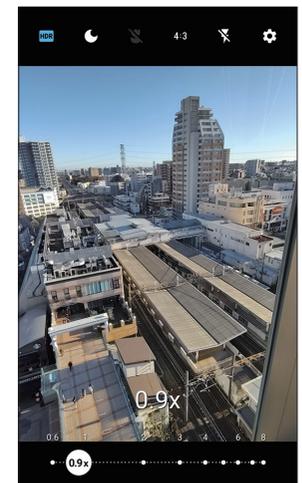
- 2 被写体が拡大し、下部に倍率が表示されます。シャッターボタンをタップすると、写真が撮影できます。



- 3 ズームは、画面下部の倍率部分を左右にドラッグすることでも行えます。



- 4 この方法の場合、ピンチよりズーム倍率を設定しやすくなります。

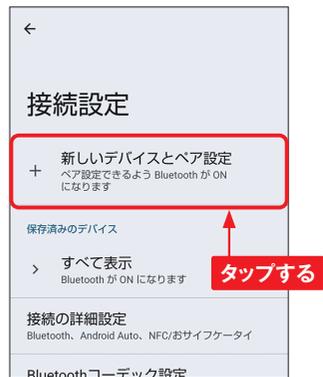




# Bluetooth機器を利用する

Bluetooth対応のキーボード、イヤフォンなどのペアリングは以下の手順で行います。Bluetoothは、ほかの機器との通信のほかに、Quick Shareなどで付近のスマートフォンとのデータ通信にも使用されます。

- 1 接続するBluetooth機器の電源をオンにし、「設定」アプリで、[接続設定] → [新しいデバイスとペア設定] の順にタップします。



- 2 接続するBluetooth機器名をタップします。



- 3 [ペア設定する] をタップします。ペアリングコードを求められた場合は、入力します。



- 4 Bluetooth機器が接続されます。なお、接続を解除するには、機器の名前をタップし、[接続を解除] をタップします。



## MEMO NFC対応機器を接続する

NFC対応のBluetooth機器を接続する場合は、手順1の画面で [接続の設定] をタップし、「NFC」がオンになっていることを確認して、背面を機器のNFCマークに近付け、画面の指示に従って接続します。



# Wi-Fiテザリングを利用する

Wi-Fiテザリングを利用すると、AQUOS sense9をWi-Fiアクセスポイントとして、タブレットやパソコンなどをインターネットに接続できます。なお、Wi-Fiテザリングは携帯電話会社や契約によって、申し込みが必要であったり、有料であったりするので、事前に確認しておきましょう。

- 1 アプリ一覧画面で [設定] をタップし、[ネットワークとインターネット] → [テザリング] → [Wi-Fiテザリング] をタップします。



- 2 [Wi-Fiテザリング] をタップします。なお、「ネットワーク名」「セキュリティ」「Wi-Fiテザリングのパスワード」の各項目は、タップして変更することができます。



- 3 確認画面が表示されたら、[OK] をタップします。Wi-Fiテザリングが利用できるようになります。「ネットワーク名」の右のQRコードアイコンをタップします。



- 4 アクセスポイント名やパスワード情報が記載されたQRコードが表示されます。これを他機器で読み取ることによって、接続の際の入力の手間を省くことができます。



# バッテリーを長持ちさせる

[設定]アプリ



インテリジェントチャージ機能は、最大充電量を変更したり、画面消灯中のみ充電したり設定することでバッテリーを長持ちさせることができます。

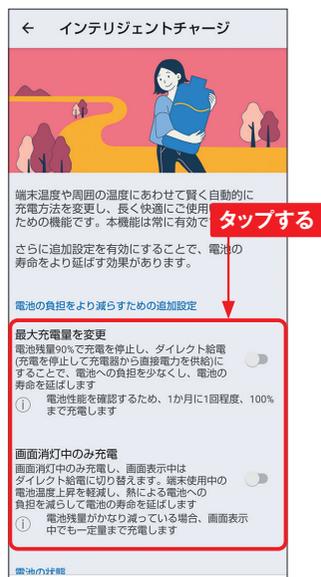
- 1 アプリ一覧画面で「設定」をタップし、[バッテリー]をタップします。



- 2 [インテリジェントチャージ]をタップします。



- 3 電池の負担を減らす追加設定をタップしてオンにします。



## MEMO 長エネスイッチ

手順2の画面で[長エネスイッチ]をタップすると、画面の明るさを最小にしたり、充電を90%で停止したりすることができます。

# アプリの利用時間を確認する

[設定]アプリ

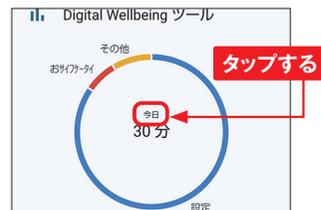


利用時間ダッシュボードを使うと、利用時間をグラフなどで詳細に確認できます。各アプリの利用時間のほか、起動した回数や受信した通知数も表示されるので、ライフスタイルの確認に役立ちます。

- 1 アプリ一覧画面で「設定」をタップし、[Digital Wellbeingと保護者による使用制限]をタップします。



- 2 今日の各アプリの利用時間が円グラフで表示されます。[今日]をタップします。



- 3 直近の曜日の利用時間がグラフで表示されます。任意の曜日をタップします。



- 4 手順3でタップした曜日の利用時間が表示されます。画面下部には各アプリの利用時間が表示されます。



## MEMO 通知数や起動回数を確認する

手順3の画面で、画面上部の[利用時間]をタップして、[受信した通知数]や[起動した回数]をタップすると、それぞれの回数をアプリごとに確認できます。

# 顔認証で画面ロックを解除する



AQUOS sense9では顔認証を利用してロックの解除などを行うこともできます。ロック画面を見るとすぐに解除するか、時計や通知を見てから解除するかを選択できます。

## 顔データを登録する

- 「設定」アプリを開いて、[セキュリティとプライバシー] → [デバイスのロック解除] → [顔認証]の順にタッチします。PINなど、予備の解除方法を設定していない場合は、P.171を参考に設定します。



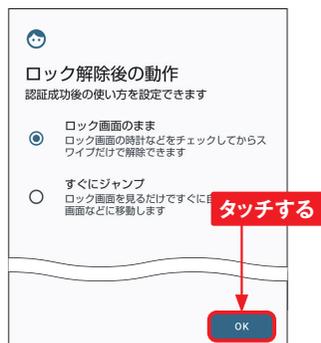
- 「顔認証によるロック解除」画面が表示されます。[次へ][OK][アプリの使用時のみ]などをタッチして進みます。



- AQUOS sense9に顔をかざすと、自動的に認識されます。「マスクをしたままでも顔認証」画面が表示されたら、[有効にする]または[スキップ]をタッチします。



- 「ロック解除後の動作」画面が表示されたら、[OK]をタッチします。

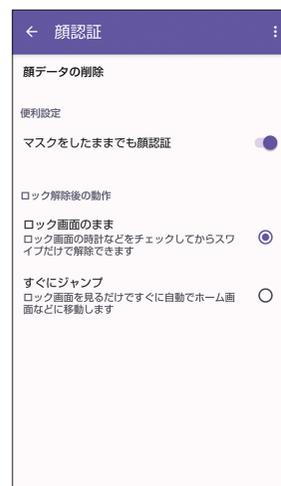


## 顔認証の設定を変更する

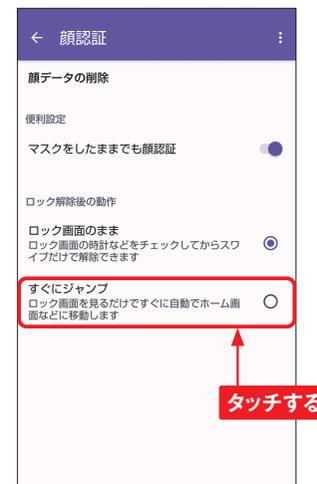
- P.174手順1の画面を表示し、[顔認証]をタッチします。ロック解除の操作を行います。



- 「顔認証」画面が表示され、ロックの解除タイミングの設定や顔データの削除を行います。



- ここでは[すぐにジャンプ]をタッチします。



## MEMO 顔データの削除

顔データは1つしか登録できないので、顔データを更新したい場合は、前のデータを先に削除する必要があります。手順2の画面で[顔データの削除] → [はい]の順にタッチすることで、顔データが削除されます。

